



Creative Application A05

Wikiの導入・メディア史ふりかえり

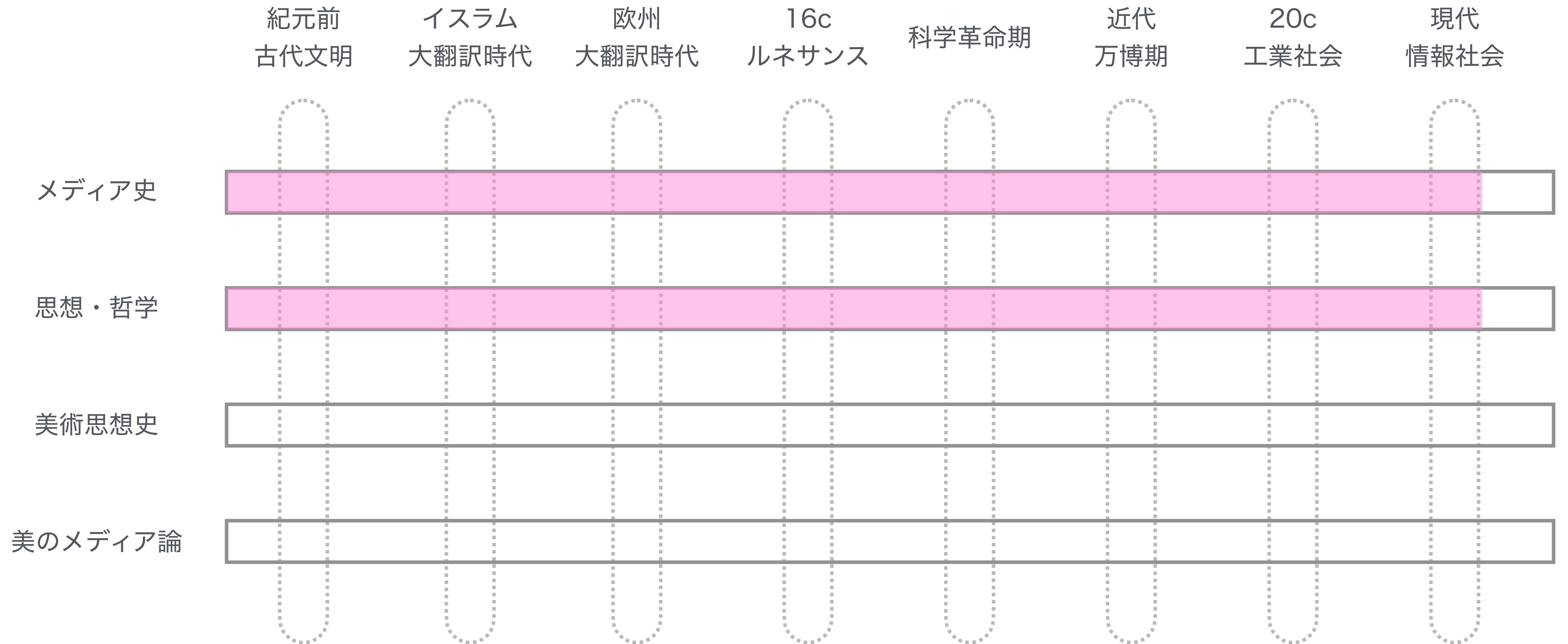
2023年度

渡邊 賢悟 (渡辺電気株式会社)

本日のテーマ

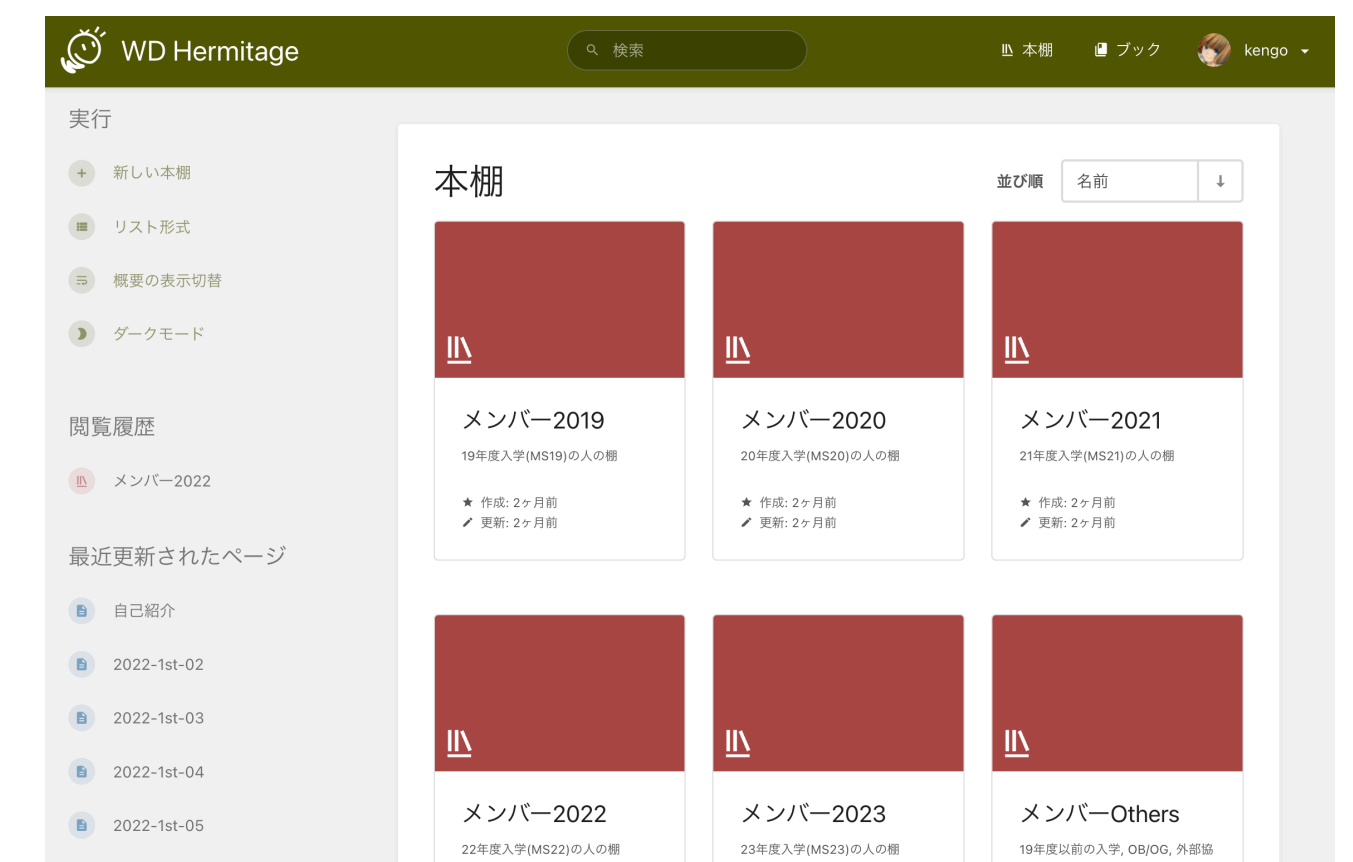
▶ **アウトプット・ストリーム・アーカイブ**

演習の領域



BookStack

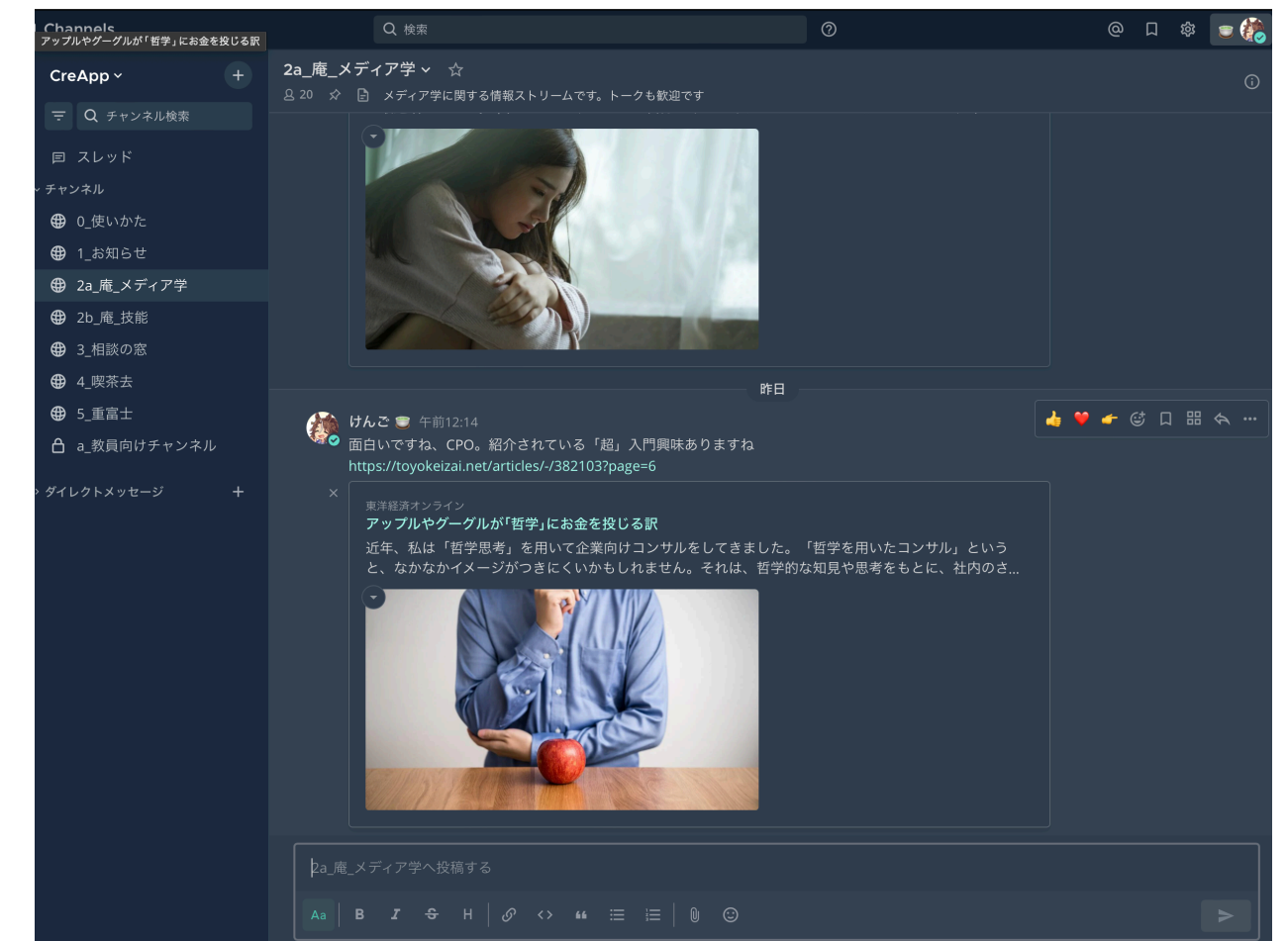
- ▶ BookStack
 - ▶ 本棚のようにノートを残すサービス
 - ▶ **ストック・アーカイブ型**
- ▶ 手順は別資料を参照



Mattermost

- ▶ Mattermost
 - ▶ Slackのクローンサービス
 - ▶ チャットや情報共有に活用
 - ▶ **ストリーム・ログ型**

- ▶ 手順は別資料を参照



メディア史ふりかえり

- ▶ 個人の思考の発展は人類社会を進歩させた
- ▶ しかし個人の発達は共同体の分裂でもあり主観に戸惑う時代に
- ▶ 独立性を強めた主観同士をあらためて結び直す時代
- ▶ メディアの重要性の向上
- ▶ 個と個のつながりをなめらかに
- ▶ メディア化の機会を増やし、メディア・サイクルを促進させる

本日の議論・考察一助

- a. ここまでのメディアと思考に関わる議論を再度試みよう
- b. メディア・サイクル(場・表現・創発)とアウトプット・ストリーム・アーカイブの関係性を考えてみる
- c. メディアの歴史と、ものづくりにはどんな関係があるだろうか？
- d. その他、今回の内容で深めたいところがあれば

次回予定

- ▶ **美術思想史1：観察の変遷 - 表現者の思考**

参考文献

1. ウンベルト・エーコ著, 河島 英昭訳, 「薔薇の名前」, 東京創元社, 1990
2. マーシャル・マクルーハン著, 栗原 裕訳, 河本 仲聖訳, 「メディア論 人間の拡張の諸相」, みすず書房, 1987
3. 井筒 俊彦, 「イスラーム文化 - その根底にあるもの」, 岩波書店, 1991
4. 高階 秀爾, 「ルネッサンスの光と闇」, 中公文庫, 1987
5. 井上 浩一, 「生き残った帝国 ビザンティン」, 講談社文庫, 2008
6. 伊東 俊太郎, 「十二世紀ルネサンス」, 講談社学術文庫, 2006
7. 徳善 義和, 「マルティン・ルター - ことばに生きた改革者」, 岩波新書, 2012
8. 岡本 裕一郎, 「いま世界の哲学者が考えていること」, ダイヤモンド社, 2016
9. 竹田 青嗣, 「現象学入門」, NHK出版, 1989
10. 西垣 通, 「AI原論 神の支配と人間の自由」, 講談社選書メチエ, 2018
11. クァンタン・メイヤスー著, 千葉雅也訳, 大橋 完太郎訳, 星野 太訳, 「有限性の後で」, 人文書院, 2016
12. マルクス・ガブリエル著, 清水 一浩訳, 「なぜ世界は存在しないのか」, 講談社選書メチエ, 2018